



発行所
福井県大野郡
和泉村

(昭和41年2月1日現在)

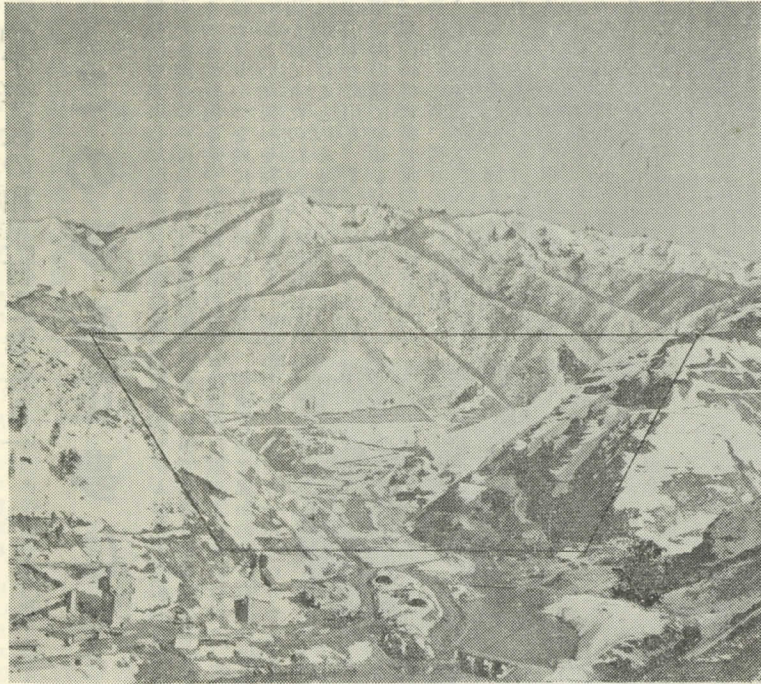
村の人口	
出生	11人
死亡	1人
転入	100人
転出	73人
総人口	3,808人
男	2,031人
女	1,777人
世帯数	1,169世帯
村の面積	
	392.26平方km

今月の目標

- 1、日一日と暖かくなり、しみもとけ始めます。なだれ、落石に注意しましょう
- 2、子供を川辺で遊ばせないようにしましょう
- 3、あとしばらくと思わず、暖房器具の取扱に充分注意しましょう

いよいよ本格化する電源開発

雪どけを待ってダム本体の盛立を開始



九頭龍川水系に六つのダムと三つの発電所を建設、合わせて三十二万KWという膨大な電力を生む奥越電源開発工事は昨年の四月、主力の長野ダム仮排水路から正式着工され一年を迎えようとしている。

補償問題も大部分解決、全面着工した。従業員の方達は皆「四十三年発電開始」を相言葉に、猛吹雪の中でもハッパの豪音は鳴りひびき力強い建設が進められている。(関連記事四頁に)

写真説明

雪化粧して、嵐の前の静けさを保つ長野ダムサイト(上流鹿島建設事務所附近より)



穴馬おどりを保存しよう

穴馬踊保存会誌より

今を去る凡そ七百年の昔。元軍来寇の頃、野武士、山武士たちが再起を喜び神前に神酒を盛って、手を打ちふり足を踏みならし、狂喜乱舞したことより始まる。

練習で泣いて試合で笑おう(競技のすべて)

「シッチョイチョイ」おどりの意味、野武士山武士どもが時機到来を待つうち、生活に困窮して衣料、武器など殆んど質入れしていたが、再起の機運みなぎるにつれて上司より、質調衣「シッチョイ」は整えておけとの命をうけ、野武士ども早急に調べて質調衣シッチョイと喜びおどったと伝えられている。

「ヤンコラセ」おどりの意味

当時の庶民は、負荷(ポッカ)というて、荷物を背負い、けわしい山坂道を登り下りして美濃の国と交易していた。当時の特産としては穴馬紙、毛皮麻布など(布の交易があったので市布部落の名ができた)急な坂道を登る時細いがけ道を伝う折、命の綱が柴の一本であり、一株の草であった。一足ごとに息づくヤンコラセ、力足にかけるヤンコラセ、が踊りのハヤシになったのであろう。

シッチョイチョイが狂喜の立廻りで手足の動作が早く、ヤンコラセは負荷の足取りで重くテンポはゆるやかである。足の運びも如何にもたどたどしい危険な道を歩く感じである。

手振りには四つで第一は、さて出発の鉢巻きの動作、第二は、草をおしわけ第三は、柴にとりすがり一步よじのぼる、第四は、一服する休み場についての安息の手ばらい一つである。

「高い山から谷底みれば、ヤンコラセうりやなすびの ジャーヨー
ヨイヤソラ スットコサト
花ざかり ジャーイー
スットコサノ サツサ」

前者「シッチョイ」の意味については幾らかこじつけの臭いがしないでもないが、後者「ヤンコラセ」の意味は全く当を得たもので、さもありなるといわずける。

願わくば何時までも郷土のなごりとし保存し、盆や祭りには楽しく踊りたいものである。

「少年を守る日」が設けられました。

県下の少年非行は年々増加の傾向にあり、昨年における件数は戦前戦後を通じて最高を記録し、質的にも悪質化してきました。

このような少年非行をふせぐため、県では二月から毎月十日を「少年を守る日」ときめ、県民総ぐるみで、この運動を盛り上げて行くことになりました。少年非行の発見や補導だけでなく非行の未然防止や非行の原因となる悪い環境をよくするため警察を始め、防犯隊、市町村、青年団、婦人会などの関係機関、団体が密接な連絡をとり街頭補導や少年相談の実施、少年による各種事故防止、有害な出版物、広告、営業などの取締りのほか地域活動や広報活動をも強力に推進して行きます。みなさんも、この日が設けられた趣旨をよく理解していただき、この運動にご協力下さい。

「十年後の和泉村をおもう」 この夢を正夢に

福井駅を発車した汽車は、大野盆地の中央を東へつぱしり、九頭龍川のいくつもの鉄橋を走っていた。その日は彼はカメラ一つを肩にした軽い服装でなつかしい和泉村を探訪しようと、単身出かけてきたのだった。十年前この地に勤めたことのある彼にとつては、あの山もこの川も、すべてがなつかしい思い出の種になるものばかりであった。車内には青葉若葉の「長野ダム」

三発電所やダムが見えつかくれつしている。やがて汽車は無人駅、下山をすぎ越前朝日駅へと近づいた。青葉若葉に風かおる五月の空は美しかった。みどり一色にぬりつぶされて

公民館活動たけなわ

このところ大納分館、朝日分館などでは、料理、修養、子供のしつけ方、囲碁など多種多様な学級講座が楽しく開かれている。

朝日地区婦人学級では、会場を農協の二階大広間を借受けて毎土曜午後一時から四時まで開いているが、二月六日の「村長を囲んで」の座談会では、「公民館の建築についてはどのようにお考えですか」「ダム完成後の観光開発についての考え方は」とか、中には簡易水道の問題まで飛出し、婦人の政治意識の昂上に非常に役立つものがありました。



いた目に、ひときは白色の鉄筋コンクリート建築や、赤・青の民家の屋根など、山間へき地には全く目を見はるような建物がある。越前朝日駅前から完全舗装、二車線の国道一五七号線が山あいをぬって長野ダムの方へとつらなっている。駅横の貨物置場には中龍鉱山からの亜鉛鉱積出しのトラックが次々とおしかけておいて、原木の山をクレーンで貨車に積みこんでいる労働者の姿もかいがいしく見える。地下資源・林産資源など奥越の山地に眠る宝庫が、どしどし開発されている活気ある姿がうかがえた。

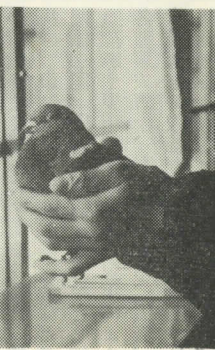
彼の脳裏に印象づけられていた十年前の朝日は……白・黄・みどりのヘルメットをかぶった三、四千人の労働者が忙がしげに通り、大型ダンブカーや、ブルドーザー、ジブなど、その数何百にのぼる車の群れが、夜といわず、昼といわず、砂ぼこりをたてて行きかうデコボコ道であった。一日に何回もサイレンが鳴りひびき、ダイナマイトの爆発音が山々にこだまし、大きな土けむりがたちのぼり、さながら戦場の姿そのままの形相であった。

そして今、すべての工事は完全に終りをつけ、数千にのぼる労働者の姿もなく、数百台の車の群れも見えず、静かな平和な山村の姿へともどっていったのである。しかし開発工事以後の村内の道路は巾広く、デコボコも見られず、産業開発のために非常に役立っていることが、まさまじと見せつけられた。石徹白川水系の天然林ブナ材の搬出は急進に進み、原木を満載したトラックの列がびくびく。天然林のみならず村の森林組合の計画的な植林が功を奏して針葉樹、広葉樹などがすくすくとび山々は緑の木々でうまっている。ダム完成後、よき村の指導者によって残存村民のしあわせを考えた生活設計

負けることを知らない負がある (第二次大戦)

春はもうすぐそこに

今年も小雪花か？いや大雪じゃ、と騒がれた今冬も、もはや峠を越え、春近しの趣きもある。二月二十三日ふと役場玄関に迷い込んだ大阪ナンバーの羽の鳩、巣守君の手に抱えられたが、いつこうに立ち去ろうとしなかった。しかし、午後の暖い日差しを受けてよ



うやく大空へさようならをつげた。
(写真は、手に抱かれた鳩)

がうちたてられた、その一つの証拠がこの「みどりの山」の姿となつてあらわれたものである。勿論、約半数に減少した村民が力をあわせて「ハゲ山から、みどりの山へ」を合言葉にして働らいた賜でもあろう。「道路はよくなり、山はみどりに、ふところごうあいはあたく……」

残った村民の先を見通した計画的な村づくりの一端を、通りすぎるトラックの原木運送のようすを見ながら感心していた彼は、足を長野ダムへと運んでいった。四年有余の歳月をへ、莫大な費用と、数えきれない人々の労力、そして尊い犠牲者の涙ぐましい幾多の苦難をのりこえて完成した長野ダムの雄大さには、今更の如く驚かされた。満水に近い広々とした人工湖をみて、静かに彼はその昔を回想していた。「先祖伝来の墳墓の地、今静かに湖底に消ゆ。この地に生れ、この地に育つた村びと達の感慨や如何に……そして今、県外遠く移住して行つた二千六百有余名の人々のことなど……残つた村びと達はこれら移住した人達の心を心として村の再建に励んでいくことなど」を。

●中部観光ルート絶好の名所
一段小高い見晴し台に出る。すでに何台ものロマンスカーや、家用車が駐車場にたちならんでいる。自動車のナンバーを見れば、愛知・岐阜・静岡・三重などの車が多い。見晴台附近に

は、すでにあちこちの緑蔭や長野ダム会館を利用して、何十人何百人かの観光客が中食をひろげている。すぐ横手の和泉風俗館に足を運ぶ。新旧の調和のとれた、この風俗館には、和泉村がその昔「穴馬郷」といわれた頃から産業・風俗・習慣などが一見して見られるように、数多くの資料が工夫されて展示されている。ここを訪れる人達は驚きの声を発しながら展示品をまなく見て回る。風俗館横にはスマートな、村営土産物店があり「珍石、和泉更沙石」をはじめ白樺の「和泉こけし」「長野ダム写真集」「和泉最中」など名産品の数も多い。

●県内の既に世に知られている「永平寺・芦原・東尋坊」と共に東海地方よりこの地を通り、敦賀原電を見て帰る中部観光ルートの一名所として「長野ダム」の世評は相当高くなっている。解光資源の乏しかった以前の村から大きく脱皮し、ダム完成を期して、一躍観光地「長野ダム」を県内外に宣伝した村の指導者の方々のお骨おりの結果である。レクリエーション好きの都会人が、続々とつめかかると、観光地としての収入も相当なものである。会館につとめる若い女性の顔も、晴れ晴れとして明かるい。

●ダム近くへ四、五人の子供達が写生をしにきていた。静かにちかより、話

【三面へ続く】

奥村君(朝日中) 距離で優勝

第九回奥越スキー選手権大会終る

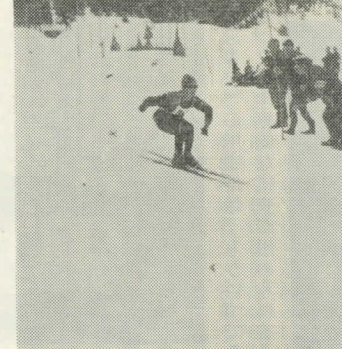
持田君は「回転」・吉君は「大回転」に優勝

和泉村、和泉村体育協会、福井新聞社共催の第九回奥越スキー選手権大会は、二十一日午前九時から下山岡畑スキー場で開かれた。

三十八年の豪雪らしい三年ぶりの大

あり今後の発奮を期待したい。

回転優勝の持田寿幸君は、さすがのベテラン選手だけに、大回転にも二位となり、県クラブ対抗、県体の汚名を挽回した見事な成績であった。



いわけなど技術の面で今一步の研究を望みたい。

なお、この大会を開くに当り、地元下山区の方々は、前日雨のドンシャ降りにもかかわらず区民総出で邪魔になる杉を切ったり、会場の整備などしていただき、また当日は婦人会の皆さんが熱いぜんざいやお茶のサービスで、役員など、「冷えたからだがあたたまる」と大喜びだった。ここに本紙を通じ厚くお礼申し上げます。(村体協)

大回転▼青年(全長九〇〇m)

奥越観光連盟会長杯

谷重康(朝日中) 52秒0

② 谷樹能(朝日中) ③ 原慎治(大納中)

滑降 ▼ 中学女子(全長二五〇m)

穴馬スキークラブ会長杯

井南幸子(朝日中) 32秒2

② 谷喜美子(朝日中) ③ 高橋加奈子(朝日中)

距離 ▼ 中学男子(全長二km)

吉川杯 奥村清晴(朝日中) 25分25秒

② 池田義則(大納中) ③ 三島利昭(朝日中)

会とあって人気も上々、中学生を含め百名を越す選手が参加して盛大に行なわれた。中学男女、青年、壮年に分れて八種目、それぞれ一位に優勝杯が授与され、出場者全員に参加賞がわたされた。

本大会を通じ、中学男子の距離出場が三十五名もあったことは、最も特筆すべきことで、中六大会、国体などで見るアルペン選手の多くは、前身はこの距離選手であったこと。

また、現に国体で活躍中の奥島選手金巻選手、谷口選手など本村出身の選手が多いことをみても、前途は有望で

大回転優勝の吉秀男君は、現在愛知県に就職しているが、かつては国体選手の貫録を發揮、前日練習のとき左肩骨をはずしておるにもかかわらず、回転の前走もしてくれた。

中学男子距離の前走を兼ね、孤軍奮闘した河口慶治君の活躍ぶりは、勝原大会、六呂師大会ともに、常に上位入賞するのみでなく、真面目に力走する姿は、我々スポーツマンの模範であり、また本村ノルディック競技の貴重な存在でもある。

地元下山出身の選手の活躍も目立つたが、ストックさばき、ワックスの使

村長杯 吉秀男(下山) 50秒4

② 持田寿幸(上大納) ③ 中山武雄(川合) 全 ▼ 壮年(全長四〇〇m)

中龍鉱業所長杯 西喜代見(下山) 41秒1

② 掛村隆博(電発) ③ 古村正治(電発)

回転 ▼ 青年(全長三〇〇m)

三島杯 持田寿幸(中龍) 1分44秒2

② 丸山義治(上大納) ③ 三島哲一(後野)

▼ 壮年(全長三〇〇m)

小沢杯 掛村隆博(電発) 41秒1

② 谷美好(下山) ③ 西喜代美

▼ 中学男子(全長三〇〇m)

写真説明

(1) は河口(慶)君ゴールインの直前

(2) は中学男子距離優勝奥村君のスタート

(3) は持田君ゴールイン

(4) 村長杯を受ける吉君

【二面より続く】

しかけてみたら子供らしく快活にいろいろなことを語ってくれた。その純朴さ、しかも人おしせず快活に、そして何のためらいもなく発展してきた村のことを語ってくれた。この子供等の姿を見て、この村に住むすべての人達の「あたたかき・豊かき・親切さ」をおしはかられたような気がしてうれしかった。「ダム景気のことには何が残るだろうか、せいたく、浪費ぐせ、不親切、どんよく……いろいろな悪習慣のみが、ずっと尾をひいて、結局村はさびれていくだろう」と十年前に予言した人達に、今この栄えゆく村の姿を見せてやりたいような気がしてならなかった。

静かな湖畔にたらずみ、十年前をしのび、更にこれから先の村のゆくえを静かに考えていた彼は、時間のたつのを忘れていた。

× × ×

私は今、十年後の和泉村のことをおもい、今こそ村民すべての人達が「これからの村づくりのために何をなすべきか」を真剣に考えるべきだと思う。

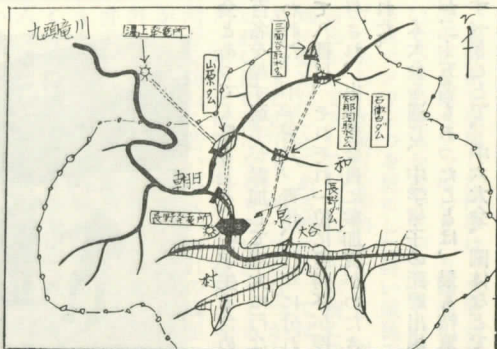
目先の利害得失のみにこだわって、大きなものを失ってはならない。誰かがやってくれるにちがいないという、依頼心は持つべきでない。村の理事者も一人一人の村民も真剣に語りあって積極的な事をなすべき時は「今だ」と思う。

私のみた「十年後の和泉村」の夢が正夢になりますように……。



これだけは忘れません
住民税申告期、3月22日まで

ダムモデル地区 和泉村



一口にダムといっても種類はいろいろある。大別して重力式ダム、ロックフィル式ダム、アーチ式ダムの三つに分けられる。さらにこれらを組合わせた鷺ダムのように、「アーチ重力式ダム」とか山原ダムの「越流型重力式コンクリートダム」といったようなそれぞれの土地の形体、岩質などに最も適した工法が用いられる。本村にできる五つのダムは、高さ一二八m、ダム長三五五m、頂巾一二m、ダム体積六、三〇〇、〇〇〇m³の「傾斜土質しや水壁型ロックフィルダム」という長野ダムを筆頭に、各々のダムがそれぞれ型式が違っていきながら「ダムモデル地区」の感がある。

さらにこの長野ダムは、直下に続く鷺ダムから揚水できるようにもなっているのが特徴である。そこで、ことしの建設写真真をのぞいてみよう。

二〇〇トンの大発破

四月二十三日に長野越戸谷ロック山で

電発九頭龍川建設事務所

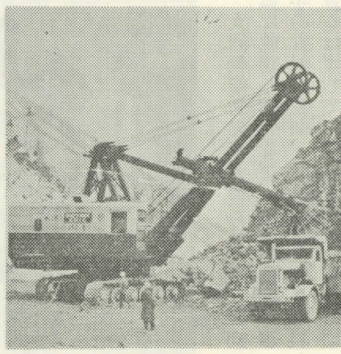
一昨年の秋は田んぼのドマン中だった所を整地して建てられた電発九頭龍川建設所は、今は玄関の守衛が日に日に増える訪問客の案内に忙しさを加えている。事務所関係四棟、職員宿舍五棟はいずれも廊下でつながれて、外観とは違って変わった便利さ。この他に食堂、風呂場、娯楽室などすべて完備されて不自由さは何も感じられない。

この中に庶務課七名、用地課三七名、土木課三九名など五つの課と、長野工区、鷺工区など四つの工区担当、総勢二百三十二名(二月現在)の人達が、それぞれ配属されています。

さらに雪溶けを待つて長野工区、石徹白工区など技術職員が増強され、一段と活気を帯びてくるわけで、職員皆一人一人の顔にも希望と明るさが読みとれる。

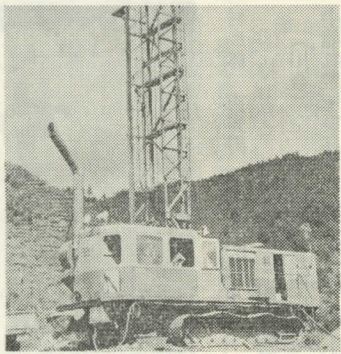
長野発電所

総工費四百億円の大工事の中心が長



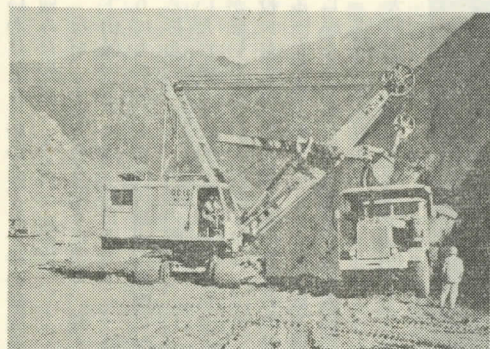
野発電所で、最大出力二十二万Kは御母衣を五千K上回る、ロックフィル式ダムでは我が国最大の発電量となる。高さ一二八mの長野ダムは、ダムサイト両面の表土は全部はぎとられ、長野部跡は、パイパスや、発電所関係トンネル掘削で出たずりの山となっている。

ダムサイトの岩盤検査は昨年末に終り、残るはロックフィル特有のシヤ水

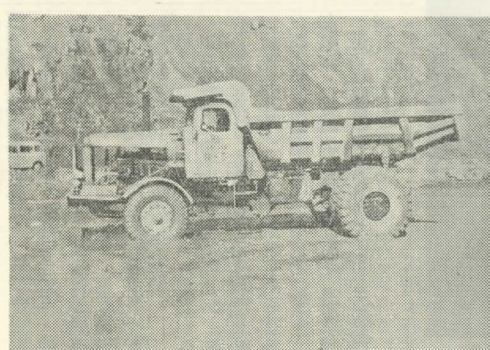


うになっている。ダム本体に使うロックとコア(粘土)材をとる越戸谷口と永荒の山も、すでに表土は全部とり去られ、昨年十二月越戸谷において、一回目の試験ハッパ(十二トン)が行なわれ成功した。

このように長野ダムは基礎的工事の大半が昨年中に終わっている。今年には雪溶けを待つていよいよ本体盛立が始まる。パイパス(仮排水路)一号(九〇九、五m)が昨年十一月末、全二号(八五八、八m)が十二月末にそれぞれ貫通。一号は今月末には完成という。完成と同時に九頭龍川の水はせき止められ(仮締切)水はこのパイパスに通される。この仮締切りが行なわれると本格的なロックの盛立とコア部分の掘削が始まる。いま使われている二二トンダンブ(二十台の外に日本で始めての三〇トンダンブ(二十五台)がお目見えして盛り立てる。



壁(コア)の川底だけ。もういつでもロックの本格的な盛立が始められるよ



〇トンの大ハッパが仕掛けられる。

第一回試験爆破(十二トン)でくずされたロックの量は約八万六千kg、六トンドンダンブ二八、六〇〇台分、新しく入る三〇トンドンダンブでも六、四〇〇台分に相当するというから二〇〇トンとなると想像に絶する。

またダムとともに洪水吐(はげ)のコンクリート打込が八月頃から、ダム下の屋外変電所の敷地も年内にはできる。一方発電所関係では、搬入路(二二五m)母線トンネル(二六二m)の掘削完了で工事の峠は越した。今年中には地下発電所内部の掘削を完了し一部水圧鉄管の据付もはじまるという。(次号は鷺ダム関係)

近代科学機械の粋

長野ダム工事に使用される機械の主なものを掲げると。

パワーシヨベル	十一台
ブルドーザー	十六台
ダンブトラック	六十七台
タイヤローラ	二台
シープスフトローラ	四台
ブラストホールドリル	三台
クローラドリル	十二台
モニタ	一台
エアーコンプレッサー	十一台

この外、一般我々には名前も知らない機械が数多く使用され、正に近代科学の粋を集めた大工事である。

写真①の一五〇B(米國ピサイラス社製)シヨベルは重量が一八五トンもあり現在日本で使用されているパワーシヨベルの内最大のもので、この種のシヨベルは昭和三十二年御母衣ダム建設の際四台輸入し、当時の価格で一台一億二千六百万円も致します。パケッ

【五面へ続く】

【四面より続く】

トの容量は6cand(4.5m)もあり、一揃いしますと普通トラック(五トン)に二台分の材料を積込むことが出来ま

す。操作はすべて電動式(300馬力)で故障がきわめて少い機構が特色で当長

野ダム工事にはロック積込用として、四一年三月より三台が稼働します。

写真②はロック採取のうち、ベンチカット工法の際に使用されるプラスト

ホールドリル五十R(米國ビサイラス社製)である。大孔径ドリルは走行用キ

ヤタビラを持った架台の上のモーターにより回転される。機械の内部に発電

機セットと冷却および切粉の清掃、吹上げのための空気圧縮機を持つ重量五

十トン(総馬力三五〇HP(電動))のものである。削孔ドリルの口径は最少二十

五cm最大三〇cmであり、削孔は垂直に三十三mの深さまで可能であり、アメ

リカにおいては石炭、石灰岩の大規模搬

村民税の申告は三月二十二日まで

昭和四十年中に所得のあった方は、きたる三月二十二日までに必ず申告し

なければなりません。近く各部落ごとに申告相談をする予定

定であります。特につきのこと留意して円滑に申告して下さい。

申告期限(三月二十二日)までに申告しなかつた場合は、各種控除(事業

専従者控除、扶養控除、医療費控除、社会保険料控除、生命保健料控除、雑

損控除)の特点がありません。昨年もこのような方がありましたが、今年

はぜひ一人ももれなく期日(三月二十二

な露天掘りに使用されているが、わが国では御母衣ダムで初めて四台輸入され

る。二台分の使用が計画されている。購入価格は一台六千四百五十万円であ

る。写真③は四Bシヨベル(米國ビサイラス社製)であり、一五〇Bシヨベル

が輸入されるまでは我が国で最も大型のシヨベルで佐久間ダム工事に

来電源開発工事の花型シヨベルです。動力はディーゼル機関二〇〇HPを有し、

パケット一揃いの量は二mで重量は七十三トンです。購入価格は一台四千五百万

円です。長野ダム工事では同種のもの四十年一度三台、四十一年度以降四台

計七台稼働します。写真④は二十二トンダンストラック(米國ユークリッド社製)で、

当長野ダム工事でフィルターと土質機料の運搬に二十台が使用されています。

日)までに申告して下さい。

申告までに調べておいていただきたいことは、

一、社会保険料の額

二、生命保険料の額

一契約の支払保険料が九千円以上のものについては、証明書(又は領収書)が

三、扶養控除となる者の生年月日

四、その他雑損控除や医療費控除を受けようとする方は、損害を受けたこと

についての参考資料、又は証明書、医師薬局などの証明書を揃えておくこと。

かじか

郷土に求めるもの

に四十年四月よりダム掘削用として二十台が稼働しております。エンジンは

ディーゼル三〇〇HPで積込み容積は十

m³ 一五〇Bシヨベルとの組合せで

は、二、三杯で満杯となります。タイヤは前軸に二本、後軸に四本、

後軸に付いているタイヤは、直径が一m六十三

cmもあり普通大人の背ぐらいあります。購入価格は一台一千六百万円

です。昨年大水害を受けて全村壊滅といわれた、西谷村はその後の復興計画の状

況を見ると、離村希望者が大変多く、大きな夢をかけたニュータウンも入

希望者が当初より暫時少なくなつて

いると聞く。我が和泉村でも電源開発で他地に移住を余儀なくされ、

村を去った人達が多かつた。その中で村に移住を希望したかつたであろうが、

そればかりでなく開発事業に余儀なき移住以外の離村も昨年当りから起りつ

つある様である。人様のことはさておいて、それぞれ

自分の心の中を一応のぞいて見る必要があると思

う。できれば他地へ住みたいと思う心が全くな

いであらうか、村民のうち何人の人がそんな気持が全くないと

○ 考えるよりまずやってみることだ

共同納税相談を実施 三月九日～十日和泉村役場で

三月九日、十日の両日、県および村の三者共同で昭和四十年度分の所得につき

一、所得税の確定申告 (三月十五日まで)

二、個人事業税および住民税の申告 (三月二十二日

まで)ならびにこれらの「申告書の書き方」

を指導します。

さきにをお届けした所得税、個人事業税および住民税の

申告書を忘れずご持参下さい。

県大会スキー競技会 終る 総合五位に

二月十三日六呂師スキー場で開かれた第十八回県体スキー競技会は、各郡市八チーム対抗で行なわれた。本村からは、大野郡として十一名が



原因として第一は練習不足がハッキリ目立ったこと、第二は、女子選手が一人もいないこと、第三は、距離出場選手が河口兄弟のみであったことなどで今後の選手強化に一つの指針を与えてくれた。成績は次のとおり

- 総合 一七位 五位
- 距離 八km 六位 河口孝次
- 全 四km 三位 河口慶治
- 回 五〇〇m 七位 中山武雄
- 継走 八km 五位 河口慶治、河口孝次、中村登右エ門、斉藤正一

(写真は、継走アンカー) 河口孝次君のスタート



あなたは自殺をすすめて
いませんか

酒と自動車

酒をすこししか飲んでいないと思っ
ていても、自動車を運転すると

酔いがまわってくる。

注意力がなくなる。

速度に対する感覚が鈍る。

ことからどんなに運転の上手な名運転
手でも、迷運転となります。

これは、手も手が狂う前に脳から出
される命令が狂ってしまっているから
です。

酒を飲んで運転することは、わが身
を減らす自殺行為です。

酒を飲んだとき、車は絶対運転
しない。

酒を飲んだ人には、絶対運転さ
せない。

運転する人には、絶対酒を飲ま
せない。

ことが大切です。

自動車を運転する人に、少しぐらい
はよいと、酒をすすめて飲ませる人は
その人に「酔っぱらい運転で、死んで
しまえ」と、自殺することをすすめて
いるようなものです。

酒を飲ませて運転させることは、私
と無理心中しようと、言っているのと
同じです。

自殺をすすめないで下さい。

優勝 役場チーム

第九回 職場対抗スキー大会

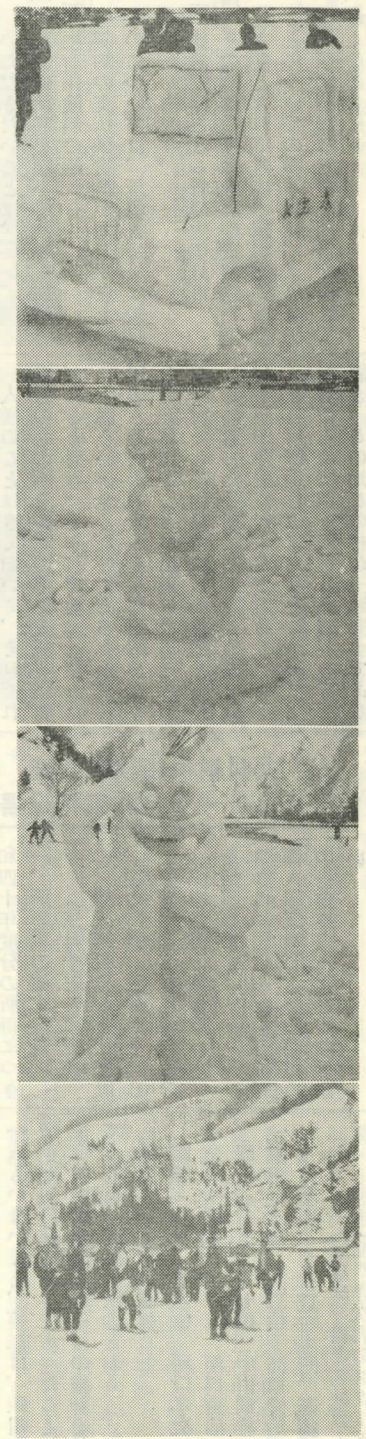
毎年恒例の職場対抗スキー大会は回
を重ね九回目、本年は、角野野首ス
キー場において参加チーム(郵便局
電源、組合混成、建設業者混成、信金
混成、役場)の精鋭約一〇〇名が参加
して開かれた。

先ず、表大会長(下穴馬農協長)の
挨拶に続き、代表者滑降競技から開始
された。

役場代表の宇野助役さんの真剣その
ものの顔もさることながら、信金混成
チーム代表として岩下習長さんの引き
しまった顔、姿(別の意味)も、職場対
抗ならではのほほえましい風景であつ
た。

午後の部の芸術競技においては、裸
体美人、ジープ、オバキユウのシエ
ーなど日頃の勤務を忘れて、レクリエ
ーションを満喫した。

主な成績は次のとおり、
一位 役場チーム(三〇点)
二位 建設業者混成チーム(二七点)



○ 毎日が修養の連続、一日怠れば一日後退する

人のうらみ

電気は形もないし目にも見えないから
財物であるかどうかで議論百出だった
とか?

出生(一月分)
上大納 古川真由美 文男長女

婚姻
角野前坂 佐々木孝雄
吉田郡上志比村 前川とみ子
森 生子

三月二十五日は 電気記念日

電気記念日

明治十一年三月二十五日、わが国で
始めて電灯がともりました。
現東京大学の前身工部大学のエアート
教授の指導のもとに、電灯がついたと
きの日本人の驚きはたいへんなもので
した。

その後盗電するものが出てきたが、
さて困ったのは警察。刑法には「他人
の財産を窃取したもの」とありますが

あとがき

ダムは雪どけを待つて本体工事にか
かるという。二〇〇トンの大発破も行
なされる。正に、今年、来年がダム工
事のピークである。

たくさんの人達の出入は、良きにつ
け悪しきにつけ、心せわしく感じられ
ることだろう。

さて、私達村民にとっては、多くの
人達に接触するということは、これ程
の人生勉強は他にないと思う。

巷間に噂される、おごる、たかぶるく
せなど悪いことのみ残るのでは、しよ
せん人生の敗北である。

要は村民一人一人がいろいろな人達
から良い点を学び、悪い点を反省して
どれだけ自分のモノにできるかが問題
だと思ふ。

広報「いずみ」も自戒自重皆さんの
期待に副うべく、正しい時点をとらえ
て皆さんと共に進みたいと願っていま
す。

大野市東中	坪 真太郎
下半原	西 ふみ子
中村 太弥	林 恵子
田口美津夫	福元 直子
須甲 理	小川原幸子
齋藤 輝夫	
大野市中挾	
死亡	
林 小太夫	八十三才